



令和6年度も、いよいよ「最終コーナー」です！

保護者の皆様には、先月末の授業参観でお世話になりました。極寒の中での参観となつてしまい心苦しかったです。多くのご来校ご参加をありがとうございました。来週（19日・水曜）にも、今年度最後の参観日（授業参観・学級学年懇談）を予定しておりますので、いつもと同様にご都合をつけていただき、児童の頑張る姿をご覧になっていただければと思っております。よろしくお願いいたします。

2月も中旬となり、令和6年度も残り少なくなってきました。先日までの「最強・最長寒波」の影響もあり、少し体調を崩し気味の児童が増えているのが心配ですが、“三寒四温”の時期を迎え少しずつ気温も上がっていくものと思われます。6年生についてはあと22日、2～5年生についてはあと25日となった残りの登校日を、自分を少しでも高めるために、また友達と過ごすよき時間として、大切に使うしてほしいと思っています。

今の学年での総まとめをしっかりと、令和7年度のスタートにつながるような“しめくり”にしたいと思っています。ご家庭でも、体調管理のご配慮と前向きになれるような声掛けをよろしくお願いいたします。 ※今回号は、1月中旬～2月初旬にかけての学校行事・教育活動を中心に記事をまとめています。

全校：避難訓練[地震・津波を想定]（1月16日・木）

南海トラフ巨大地震を想定した「避難訓練」を行いました。（地震・津波対策の避難訓練は毎年行っています。）30年以内に発生する確率が引き上げられるなど、日に日にその危険度は増しているようです。ご家庭でも「もしも」に備えたお子様との約束や避難グッズなどのご準備をお願いいたします。

写真

新1年：一日入学[保護者説明会]

（2月5日・水）

来年度の新入生（園児）に向けての「一日入学（現1年生が支援者となつての学習体験）」と「保護者への説明会」を行いました。キラキラとした瞳がとっても印象的でした。小学校への入学を心から楽しみにしてほしいと思っています。ちなみに、来年度の入学予定者数は67名（2クラス）です。

業間なわとび（1～3年・4～6年が日を分けて実施）

コロナ禍期間中に中止となつていた「業間体育（体力づくりの一環）」を復活させました。寒くて体を動かすのがおっくうになりがちですが、児童は、教師の試技に合わせてリズムよく、また力強く短なわとびの練習を行っています。

写真

写真

全校：児小まつり（1月22日・水） ※児童会が主体となって企画運営。

昨年度から復活させている全校でのイベントです。4・5・6年生がアイデアを絞って、みんなが楽しめるゲームのお店を開き、そのお店を1・2・3年生（と、前後半に別れた4・5・6年）が巡る“非日常を味わう時間”です。当日は、店の運営側もお客さん側も、どちらも最高の笑顔で過ごすことができました。今後も可能な限り継続していきたいです！

写真

（画像は、次ページにつづく）

写真

☆『学力向上コーナー』・・・校内研究：4－1研究授業 [2/6・木]

今年度取り組んでいる「算数科の校内研究」の研究授業：第3回目を第4学年1組（担任：友浦さくら教諭）で行いました。今回も、指導講師としてノートルダム清心女子大学の杉能道明先生にご来校いただき指導講評を賜りました。

「分かる・できる喜び」「考える楽しさ」が実感できる授業を行うための、指導の基礎・基本・・・『授業5(ファイブ)』

①めあてを示す。⇒ ②自分で考え表現する時間を確保する。（自力解決の場合）⇒ ③目標の達成度を確認する。⇒ ④学習内容をまとめる。⇒ ⑤授業の振り返りをする。

（今回の4年・算数科授業）

単元・・・「小数のかけ算とわり算を考えよう」

目標・・・乗法（かけ算）の性質や10分の1の位までの小数×1位数の計算の仕方を基に、100分の1の位までの小数に1位数をかける筆算の仕方を説明することができる。

※児童は前時まで、○. ○×□(3.6×7)の計算の仕方について学習しており、本時は既習事項(それまでに習った内容)を参考にし見通しをもちながら、○. ○○×□(1.36×7)の計算の仕方を考え、筆算での解き方の説明まで行うという授業内容です。

・前時までの学習内容を振り返る。
「1.36×7」の問題を提示した後、「3.6×7」の解き方を思い出させ、本時との違いや共通点に着目することで、課題解決の見通しをもたせる。

写真



・①本時のめあてを示し、課題を確認する。「1.36×7の計算の仕方をもとに、筆算の仕方を考え説明しよう。」

写真



②自力解決の場合。

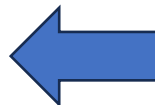
ロイロノート(タブレット)で配られた「ヒントカード(難易度別に3種類)」から、自分が使いやすいヒントを選び、それを参考にしながら各自で計算の仕方を考える。(計算の仕方の説明まで)

写真

③目標の達成度を確認する。

グループによる話し合いや全体での深め合いによって、「まず、1.36を100倍して、整数×整数にして考え(計算し)、次に、積(かけ算の答え)も100倍になってしまっているから、最後は、100分の1にしなければならないこと」の共通理解を図る。*筆算についても、100倍して計算→答えは100分の1に戻すという考え方から、最後に小数点を打ち直さなければいけないことを確認。

写真



・練習問題に取り組む。(4問抜粋で)

5. 12×4 (筆算) 0. 25×3
2. 45×4
3. 26×43



⑤授業の振り返りをする。

本時の学びを振り返り、自身の取組を実感することができるようにするとともに、次時(家庭学習)への学習意欲を高揚させる。



④学習内容をまとめる。

「かけられる数を100倍して、整数×整数にして考える(最後に100分の1する)と、筆算でも求めることができる。」

写真



[放課後の全体会]・・・杉能先生とともに、全教職員で授業についての協議を行い、これまでの取組の成果や反省点、今後への改善・改良について話し合いました。(来年度へと生かしていきます！)